

S h i p

シ ッ プ

第 7 号
2022.3

PICK UP 企業
株式会社セントラルフーズ

目次

- Pick up 企業／会社概要
- 技能実習生についてお聞きました！
- 3月から水際対策緩和
- フレンドシップ協同組合 スタッフ紹介

会社についてお聞かせください！

会社の事業案内



代表取締役社長 牧野 敏彦

株式会社セントラルフーズでは、カット野菜、カットフルーツの製造および惣菜の販売業務を行なっています。カットされた野菜やフルーツは、和食・食堂・ファーストフードを中心とした外食、病院食・介護食の中食、学校給食、お惣菜の製造用にと、幅広くお客様のリクエストに応えながら事業を展開しています。

弊社は、加工する野菜、フルーツに合わせて加工センターを設けています。これは加工といっても、野菜の違い、商品用途によって作業工程が違うこと、消毒処理の方法に違いがあるからです。

安心・安全をモットーに販売先、その先のお客様に喜ばれる商品の製造を心がけています。

食品の取り扱いで重要なことはなんですか？

食品を取り扱うので「そこまでやる必要はあるの?」と思われるほどに衛生面には注意を払っています。殺菌には食塩を分解して生成した物と、次亜塩素を薄めた物を品目に分けて使用しています。

実は、消毒をする基準がそれぞれ違います。野菜といっても様々な種類があります。例えば、ネギも白ネギ、青ネギと種類があれば、国産品、輸入品と生産地による違いもあります。土の中で育った野菜の殺菌、原体からの殺菌など、非常に細かく決められているので、作業としては非常に大変です。

また、輸入されてくる野菜は、種の段階から日本向けに品種改良されているので、品質には問題はありませんが、鮮度を保つために徹底された温度管理の元で運ばれてきます。低温管理された野菜でも10日以内という消費期限があるので、少しでも早く作業できるように取り扱いには注意しています。



今後の展望をお聞かせください。

立ち仕事、寒さと、加工センターの環境は厳しい面があります。辛いと思ったら勤めることはできませんが、そんな中でも働いてくれる人たちがいることに感謝しています。

会社を発展させることで、働く従業員にもゆとりが生まれますし、生活を潤すことができます。新型コロナウイルスの影響により、ここ数年は飲食店など販売先の不振で、会社としても厳しい部分ではありますが、継続することが大切であり取り組んでいきたいと思います。



技能実習生・特定技能生について お聞きしました。

技能実習生・特定技能生の人数：29人 受け入れの国：ベトナム・中国

実習生の受け入れ状況と仕事について 教えてください。

現在は、小牧加工センター、一宮加工センターを中心に働いてもらっています。国籍別の割合ですと、ベトナム人が多く続いて中国人になります。弊社では、派遣スタッフもいますので日本人に混じって様々な国籍の人たちが働いてくれています。仕事の内容で日本人と区別することはありませんから、同じシフト体制で働いています。

実習生がいて良かったと思うのは、安定して働いてくれることです。日本人は、お盆や正月、子供の夏休みなど、お休みを希望されます。お休みをしていただくことは構わないのですが、そんな時に限って忙しくなる傾向にあります。

先にも話しましたが、鮮度が大切ですから野菜やフルーツを少しでも早く加工したいので、加工センターを止めることはできません。そんな時に、率先して働いてくれるのが実習生です。決められた就業規則の中でフルに働いてもらえるから、加工センターを稼働させることができますし、お客様にお届けすることができます。



実習生を採用するポイントがありますか？

自分の思い込み、先入観で選ばないようにしています。

女性だから包丁で綺麗にカットできる、家でも家事をするから仕事も早く覚えてもらえる、そんな考えから採用したこともあります。しかし、そんな風に思い採用しても、実は包丁を使ったことがない、一から教えたということもありました。

また、現地やフレンドシップさんからも弊社での仕事内容を説明していただき、理解をしてもらった上で来日してもらいますが、実際の業務が辛かったり、現場が寒いことに耐えられず帰国を希望されることもありました。

こうした経験から、先入観を持たずに、帰国する可能性も頭の片隅において面接をしています。日本語に関しては覚えてくれたら、こちらとしても助かりますが、こればかりは本人次第なところがあります。話せなかったり、言葉を知らなくても、相手に伝えようとする気持ちや工夫というのは、必ず伝わりますから、そんな実習生が増えるといいなと思います。



コロナ禍での受け入れ状況や働き方に 変化はありましたか？

新型コロナウイルスの影響により、去年の8月に来日を予定していた実習生が20人いますが、現在も入国許可が下りずに自国で待機してもらっています。また、逆に日本での実習期間が終わっても帰国することができずにいる実習生がいます。

帰国できない実習生を特別措置として、引き続き働いているのが現状です。特定活動して働ける実習生を紹介してもらいながら、現場での仕事を願っています。

これまでは3年、5年と時期が来たら、帰国するというのが当たり前でしたが、現在は入れ替わりはほとんどありません。

4月頃より、渡航について緩和されると聞きますが、待機している実習生を受け入れる見通しが立てばいいなと思います。

今後、実習生に期待していること

非常に真面目でいい子ばかりなので、同じような子たちが続けて働いてくれるといいなと思います。入れ替わりなど引き継ぎもありますが、待機している実習生を早く受け入れることができたら、とても助かります。

東南アジアは経済成長が進んでいるので、金銭面や待遇といった条件が整わなかったり、将来を見据えて日本語圏より英語圏での仕事を希望するようになるなど、状況が変わってきています。

実習生はベトナム人、中国人がほとんどですが、カンボジア人など別の国からの受け入れ態勢が整えば、お願いしたいなと考えています。



フレンドシップ協同組合

3月から水際対策緩和 外国人技能実習生・特定技能生入国再開

新型コロナウイルスの水際対策が平成4年3月1日より緩和され、観光を除く外国人の 新規入国が再開されます。

ただ、1日当たりの入国者数を制限する枠組みが残るため、希望者全員が入国できるま でのには時間がかかることも予想されます。

政府は、オミクロン株への対策として、去年11月から強化していた水際対策を、3月 1日から緩和し、観光を除く外国人の新規入国が、およそ3か月ぶりに再開されます。ビジネス目的などの3か月以下の短期滞在者に加え、留学生や技能実習生などの長期滞 在者は、受入れ先の企業や大学などが事前にオンラインで申請し、ビザの審査を終えれば入国できます。（監理団体が行うことも可）ただ、厳格な検疫措置を維持する観点などから、1日当たりの入国者数を制限する枠組みは残り、検疫の人員強化も図りながら、段階的に引き上げが行われる見通しです。

3月1日から1日当たりの入国者数の上限は、当面、これまでの3500人から5000人に引き上げられますが、この2年間に在留資格の認定を受けながら来日できずにい る外国人は、最大40万人と見込まれ、希望者全員が入国できるまでには時間がかかることも予想されます。

また、今回の水際対策の緩和では、入国後、原則7日間の宿泊施設や自宅での待機は3日目の検査で陰性が確認されれば、その後は不要となるほか、3回目のワクチン接種を 終え、オミクロン株の広がりが見られない地域からの入国者は、待機措置がすべて免除 されます。

政府は、今後、感染状況に悪化の兆しが見られた場合は、再び対策を強める余地も残しつつ社会経済活動の回復に向けて、慎重に緩和を進めていく方針です。

スタッフ紹介 No.7

BUI VIET LINH ブィ ヴィエト リン

- 出身国／ベトナム ○部署／ベトナム課
○フレンドシップに入ってどのくらい／
 バイトの期間を含めて2年4ヶ月ぐらい

□お仕事内容

主に技能実習生の指導、企業とのやりとりをしています。実習生の入国最初の一ヶ月間研修センターで日本語を教えることもあります。企業からの翻訳、通訳の依頼や実習生の普段の生活や仕事上に発生するトラブルを解決することも大事な仕事のひとつです。



□趣味などありますか？

旅行です（笑）。

学生の時代から旅行が好きで、大学生時代は研修プログラム（ボランティア）にて、フランス、ドイツ、イタリア、スイスなど世界の景色や食べ物を五感を使って感じ、写真を撮ったり、散歩してみたりと。日頃とは違う世界間の中にいると日頃の悩みやストレスがリセットされ、今後新しいことにもチャレンジしていきたい!などモチベーション向上にも繋がっています。

□これから挑戦してみたいこと

【仕事面】経験0からスタートした仕事ですが、早2年間ぐらい経ちました。自分がこれまでも、これからもこだわり続けたことは実習生に気持ちを大切に、尊重し、コロナ禍という大変な時期ではございますが、各企業と実習生の架け橋となり、上長やお客様からも信頼、期待に応えられるよう日々の業務にてコミュニケーションを大切にしていきたいと思います。

【プライベート面】週末はでかけるようにしています。特に、プランを決めず電車に乗り、なんとなく適当に降りた駅でcaféめぐりやショッピングをし、大切な人との時間を何よりも大切に有意義な時間を過ごしています。

□フレンドシップで働いて学んだこと

私は、入社する前は実習生の通訳をする業務だと思っていました。実際の業務内容はお客先とのつながりや通訳はもちろんですが、企業が私達協同組合に何を求めているかを察知すること。そして、実習生と企業間でのコミュニケーションの輪を作るべく双方の気持ちを考慮し、トラブル等未然に防ぐことで円滑に運営をサポートすることだと思いました。微力ながら、少しずつですが、各担当会社を持つようになり実習生と企業の数だけ、色々な形や色があり日々勉強の毎日です。また、創立20年という節目の年に自分がこの組合に属することは何かの縁だと感じております。周りの先輩方、上長などから、これからも学び続けることはたくさんあると思います。この仕事は終わりがなく日々学びの職種だと思います。これからも、学びの姿勢を忘れず、自分のペースでひとつ一つの壁を乗り越え、ステップアップ、スキルアップしていけたらと思います。



組合理念 世の為・人の為 人は石垣 人は城

フレンドシップ協同組合

フレンドシップ協同組合は「一人は万人の為に、万人は一人の為に」の精神の下、異業種間の総合扶助を目的に設立されました。企業であれ組合であれ、何のために組織を運営していくかという理念が必要です。その理念として「世の中の為」になる事業である事、「人の為」になる事業である事を掲げました。また、組織が大きくなるにつれ、どんなに素晴らしい理想があっても、どんなに立派な施設に入っても実行するのは人との考えが増すばかりです。人の大切さを自覚し、武田信玄公の教えに習って「人は石垣 人は城」をも併せて総合理念として掲げました。クレジットカードなどに永久不滅ポイントというのがありますが、この事業も永久不滅に継続させていきたい思います。



〒460-0008

名古屋市中区栄三丁目11番31号グラスシティ栄5F

TEL: 052-262-3500 (9:00 ~ 18:00)

FAX: 052-262-3501

URL: <https://friendship.or.jp>